

国土交通省環境行動計画モデル事業に資する取組一覧

No.	テーマ	応募主体	実施地域	概要
1	広瀬川創生・清流保全事業	仙台市	仙台市	杜の都・仙台のシンボルであり、市民の誇りである広瀬川において河川環境整備事業や河川敷活用事業を実施するとともに、市民の主体的な参画を得ながら、広瀬川の良好な水質と環境の保全を図るとともに、市民、事業者及び行政の幅広いネットワークを構築し、広瀬川の触れ合いの場、賑わいの場の創出を目指す。
2	人にも地域にも地球にもやさしい「環境交通のまち・あらかわ」の実現	荒川区	荒川区	荒川区南千住東部(汐入)地域を重点地域として、トランジットモール・カーフリーゾーンやパークアンドライドの実証実験等を実施して、マイカー利用の減少を目指すとともに、都電とコミュニティバス等との接続やコミュニティバス(エタノール車)の延伸実験等により地域の幹線交通網の利便性を図る。
3	市町村合併による市域拡大に対応した持続可能なまちを育み支える公共交通	上越市	上越市	市域拡大に対応するため鉄道及び幹線バスと支線バスを組み合わせた階層的ネットワークや市街地内のバス運行等のバス路線の再構築を図るとともに、バスロケシステムの設置や企業・学校教育におけるモビリティ・マネジメント、交通円滑化事業等の推進を図ることにより、習慣的に利用できる公共交通を確立し公共交通への転換を促す。
4	快適なモビリティ都市の実現に向けた自然環境にやさしい交通体系の整備	静岡市	静岡市	道路の立体化や4車線、拡幅等による渋滞解消や低公害車の導入を通じて自動車単体のCO2排出量の抑制を図るとともに、低公害車の導入や利用促進、バス停のハイグレード化やバスロケシステムの導入、サイクルシェアリング、ワンステップバス・ノンステップバスの導入等により自動車から公共交通利用への転換を促す。
5	大和川の再生	奈良県、大阪府	大和川流域(奈良市、大和高田市、堺市など)	大和川は、特に、水環境については常にワースト上位として大きな課題を抱えている。平成18年9月10日に、策定した「Cプロジェクト計画2006」に盛り込まれた河川浄化事業や高度処理など下水道事業の推進、情報発信等により大和川の再生を目指す。
6	「人と自然との共生軸(グリーンベルト)」の形成	大阪府	守口市、門真市、大東市、大阪市、東大阪市・八尾市等	大阪中央環状線における未利用地の先行緑化事業 - 「中環の森づくり」の取り組みを継続しつつ、沿線地域におけるみどりの再生・創出のあり方やまちづくりと一体となったみどりづくりの方策を検討し、河川浄化事業や沿道地域の緑化により、都市における新たな「人と自然の共生軸(グリーンベルト)」を実現するモデルケースとする。
7	ヒートアイランド対策	大阪市	大阪市西区南堀江	西区南堀江地区において、地域の実情に応じた可能な対策を官民が実施するとともに、地域における市民等との協働取組みなどソフト面での対策も併行して進め、その結果等を事例集として取りまとめ、広く公表、PRすることなどにより、より一層のヒートアイランド対策の促進、普及へとつなげていく。また、ドライリストによるクールスポットを実験的に創出し、市民とともに実証効果を把握することにより、市民協働としてのインセンティブを図る。
8	和泉市における市民、事業所、学校、行政団体等が協働する環境負荷の少ない交通マネジメント推進事業	和泉市	和泉市	市民及び事業所を対象としたモビリティ・マネジメントの実施(通勤バス共同運行、共同エコドライブ研修等の実施)、駅及び駅周辺のバリアフリー化、ボトルネック踏み切りの解消などを組み合わせて実施する。また、小学校を対象とした「交通・環境学習」の推進等の啓発活動を実施する。
9	神戸市の都心周辺部におけるMMを中心とした持続可能な交通体系の確立	神戸市	神戸市(都心周辺部)	マイカー通勤率の高い郊外の工業団地において、モビリティ・マネジメント(通勤経路等に関するアドバイス、講演会等)を実施しマイカーから公共交通への転換を促すとともに、バス事業者間でのダイヤ調整等の公共交通を利用し易くする施策を展開する。さらに、都心部への移動に車の利用率の高い西神地区で、重点的に公共交通の利便性を広報するなど、都心部への流入交通を削減する。
10	だれもが、安心して、やさしく移動できるまち・松江の交通体系づくり	松江市	松江市	各地域に自治会・老人会・PTA等により構成される利用促進協議会を設置し、市民の声を反映させることで公共交通機関の利用促進を図る。あわせて、終バス延長実証実験の実施、バスサポーター制度の導入、わかりやすい行き先案内の整備、TDMによる公共交通機関利用への意識転換等により、マイカーから公共交通機関への転換を図る。
11	地域の特性を活かした効果的なヒートアイランド対策の推進	北九州市	小倉都心地区	小倉都心部でのヒートアイランド対策として、熱分布調査や効果予測シミュレーション調査等の基礎調査の結果も参考とし、屋上緑化や打ち水の実施など地区の特色に対応した、より効果的な対策を実施しながら、長期的な視点に立ち、小倉都心部全体のヒートアイランド対策につなげていくことを目指す。
12	「水に親しむ川づくり」	沖縄県	国場川中流(那覇市、南風原町)	市街地を流れる国場川において、県、市・町及び沿川自治会・企業との連携により、緑道整備やオープンカフェの実施など自然豊かな美しく利用しやすい川づくりを進めることで、都市部における自然触れ合いの場、オアシス空間を形成させることを目指す。